

ふらりらいふらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 10

来館者の方からの質問事項をもとに昭和館図書室の図書を紹介します。

※書名の後の()内の数字は請求記号です。

問 企画展で陳列された図書が知りたい。

答 今年度開催した企画展(4回)のうち、以下が図書室所蔵の資料を陳列しました。

* 「絵日記に見る戦中戦後の暮らし」(平成11年11月2日～23日開催)

- ・ 『戦争中の暮らしの記録』(916 Ku55 開架図書)
- ・ 『疎開の子ども600日の記録』(372. 1 G16 閉架図書)

* 「戦中戦後のスポーツー高校野球・夏の甲子園」

(平成12年2月10日～3月12日開催)

[高校野球の始まり]

- ・ 『アサヒスポーツ 4巻18号』(780 A82 4-18 閉架雑誌)
- ・ 『アサヒスポーツ 12巻18号』(780 A82 12-18 閉架雑誌)

[甲子園球場の創設]

- ・ 『アサヒスポーツ 2巻16号』(780 A82 2-16 閉架雑誌)
- ・ 『アサヒスポーツ 12巻20号』(780 A82 12-20 閉架雑誌)
- ・ 『アサヒスポーツ 14巻19号』(780 A82 14-19 閉架雑誌)

[戦前・戦後の高校野球]

- ・ 『アサヒスポーツ 11巻16号』(780 A82 11-16 閉架雑誌)
- ・ 『アサヒスポーツ 11巻17号』(780 A82 11-17 閉架雑誌)
- ・ 『アサヒスポーツ 14巻17号』(780 A82 14-17 閉架雑誌)

なお、閉架の資料については、請求票を出し、カウンターにお持ちください。
関連資料については、順次整理しています。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

・・・もう一冊！！！！・・・ ⑧

さて、前回は昭和館を出て、古本屋さんに向かったのですが、皆さんも古本屋さん散歩をしてみましたか？。お約束の古本屋さんの「もう一冊」は、次回にさせていただき、探しものの原点、事典を引いてみます。

皆さんも“何かが知りたい”と思って本を探すときに、一番最初に手にするのは「事典」ではないでしょうか。大抵のことは調べられます。もっとも、「事典」「辞典」「字典」は違うので、目的に合わせて選ぶ必要があります。何でも知りたい年頃の私としては、いつも事典や辞典のお世話になっています。やはり、まず何でも広辞苑からですね。広辞苑は、事典でもあり、辞典でもある、便利な辞書です。もっとも、辞典だから何でも正しいとは限りません、広辞苑ももう五版になりますが、初期の版には、ずいぶんおかしな解説もありました。私も以前2版のときに、編集部にて2箇所の間違いを知らせて、「三版で訂正します」と手紙をもらったことがあります。

それなら、辞典は新しい版があれば好いのか？。と言うことにはなりますが、そう簡単ではないのです。つまり、昭和館のような歴史資料としての図書を集めている図書館では、百科辞典でも昭和の初めの版、10年代の版、20年代の版…と集めたいのです。どう言うことかと言うと、辞典は時代の要求で作られるものですから、「その時代に必要な言葉と解説」が有るのです。つまり、昭和10年ころの日本を知ろうとしたとき、客観的な事実関係に付いては、現在の最新の研究成果に基づいた歴史書が一番ですが、「その時代」の人たちが、どんな世界に住んでいたのかといったことを知りたいと思ったときには、「その時代」の辞典が出番です。

まず、お約束どうり、昭和館の図書検索で、題名に「じてん」とひらがなで入れて引いてみます。先に書いたように辞典、事典・・・いろいろ有るので、全部引くために、ひらがなで入れるのも「コツ」なのです。

覗いてみると、ずいぶん変な事典があることが分かります。「あいさつ語辞典」(1970東京堂)「遊びの大事典、実技編」(1989東京書籍)・・・こんなテーマでじてんができるんだ！！！！。なんて思います。でも、これはまだ甘いのです。「食卓の科学毒物事典」(1995三一書房)なんか、チョット怖い、本当は安全な食生活のための事典ですけれど。アレっ？と思うのが「隠語辞典」(1956東京堂) どんな世界にも有るスラングを集めたもので、この手の辞典は案外多く、警察が内部参考書として印刷したようなものもあります。チョット覗いてみたいと思いませんか。

というわけで次回をお楽しみに。

(午睡)

— 図書室から —

桜咲く、この季節。あちこちで別れと出会いを目にするこの頃です。

昭和館も開館して1周年を迎えますが、皆さんにどのような思いを伝えることができたでしょうか。これからもご活用ください。

* 「ぶらりらいぶらりい」に掲載中の『…もう1冊！』、ホームページに紹介。

インターネットの昭和館ホームページ (<http://www.showakan.go.jp/>)、図書室に『…もう1冊！』を紹介しています。館内各フロア、企画展等のご案内とともにご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 10
2000年3月25日 発行
編集・発行 昭和館 図書室
〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1